

2020年9月21日(月) 国崎 タテ釣り 功成丸 ツレと
中潮:旧8/5 干潮 02:02(38cm) 満潮 08:31(213cm) 干潮 14:24(78cm) 鳥羽
自分 ワラサ 1尾 ツレ ハマチ 2尾

4時30分 現地着
5時30分 出船
8時31分 満潮 (鳥羽213cm)
11時30分 納竿 沖上がり



【料金】 乗り合い 10,000円 氷付き 釣り座は抽選

【仕掛け】 電動リール リーダー1ヒロ (1ヒロでよい)

竿受け おもり 60号 (持参60・80・100号)

※魚を絞めるためのゴム手袋 針を外すためのペンチ

活かしておいたベイトを生け簀からすくうためのタモ

仕掛け 船上にて購入¥500

ハヤブサ製 タテ釣りスペシャル イサキ10号 8本鉤 2.35m

ハヤブサ製 タテ釣りスペシャル アジ喰わせ胴打7号 6本鉤 2.45m

※どんな仕掛けが良いか分からなかったので、仕掛けは船上で購入することに決めていた。

【様子】

- 天気は曇り、風が強い。白波が立っている。Yahooの予報では風速4mだった。
- 午前5時30分出船であったことから、午前4時00分に酔い止めを飲んだ。二人とも、釣っている間、眠気は襲ってきたが、酔うことはなかった。乗船90分前に酔い止めを飲む。
- 釣り座は抽選で8番くじだった。揺れの少ない胴がよいので、右舷胴に入った。
- 船長からベイトの棚と水深のアナウンスがある。後半は「20mから底まで。水深40m」というが多かった。「根掛かりに気をつけて」ともアナウンスがあった。
- 今日はベイトが掛からない。魚探には映るようだが、掛かってこない。
- ベイトにアジが掛かると、次の投入でもそのアジを鉤に掛けるようにとアナウンスがあった。
- やっと掛かった。かなり引く。ドラッグが滑る。裏の人の仕掛けを絡めながら上がってきた。ワラサだった。
- ワラサを上げてくるとき、ツレの竿が大きく曲がっているのが見えた。ハマチのダブルだった。
- 自分の仕掛けが使えなくなったので、再び船上で仕掛けを購入した。最初の仕掛けと違っていた。
- 投入後、すぐにヒット。バレた。一番下の鉤が曲がっていた。
- ちょうど鳥羽では潮止まりの時間であった。現地では、潮がわりのときだったかもしれない。
- その後、さっぱり当たりなし。終了1時間前に竿先が大きく曲がった。ドラッグが滑る。しかし、途中でバレてしまった。
- 最後の一流し。底でベイトが掛かった。しかし、そのベイトも外れていった。納竿となった。
- 振り返ってみれば、ベイトが全然掛からない。たまたま、アジが掛かると、それにワラサが喰ってくるという感じだった。
- 船中だれもが1~2尾という釣果だった。ボウズという人も見えた。
- 時合いは潮がわりの一瞬だけだった。

